



# OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長/宮坂 伸
- 副会長/林 裕彦・山崎典夫
- 幹事/北村正春
- 会報委員長/白鳥修次

- 事務所/岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F  
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:[okayarc@bz04.plala.or.jp](mailto:okayarc@bz04.plala.or.jp)
- 例会/毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2588 回例会 2012 年 (平成 24 年) 10 月 13(土)14 日(日)



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2600  
国際ロータリー第2600地区

2012-2013年度

## 地区大会のご案内

# 10.13(土)14(日)

会場/佐久一萬里温泉 ホテルゴールデンセンチュリー

ホストクラブ  
佐久コスモスロータリークラブ



大会テーマ  
**鼓動せよ和の心  
示せ日本の底力を**

(RIテーマ：奉仕を通じて平和を  
地区目標：灯そう平和の灯をひとりひとりの心の中に)

地区大会あいさつ



第2600地区ガバナー  
**烏田 甲子雄**

国際ロータリー第2600地区 地区大会が佐久コスモスロータリークラブのホストのもと旅情豊かな千曲川の流るる佐久市において開催されました。これを受けて地区のテーマを「灯そう平和の灯をひとりひとりの心の中に」とさせて頂きました。そして大会テーマはより積極的に「鼓動せよ和の心示せ日本の底力を」といたしました。昨年3月の東日本大震災以降、日本経済は更に混迷を深め、世の中は不透明のまま日本人の生き方自体が変わりつつあります。そんな中ロータリーも大きな転機を迎えています。今我々はロータリアンとして、日本人として何が出来るか、何をすべきかをそれぞれの出発点に立ち帰って考え、新たな方向性を見出す時です。唯どの道を行くにしても明るい未来を信じ、心の豊かさは持ち続けなければなりません。英知と勇気を持って足元を見つめながら一歩一歩前進して行く、人の為に、社会の為に。これがロータリーです。地区大会は出会いの場であり再会の場でもあります。A君とB君が仲よくなって、B君とC君が仲よくなって…とどんどん仲よくなりました。【伸よロータリー】の一節ですが沢山の出会いの中で大いに語らい、楽しく盛り多き大会となることを切望します。大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。



実行委員長  
**依田 方伯**

創立以来、初めて地区大会のホストという大役を、烏田ガバナーより引き受けた佐久コスモスロータリークラブを代表し、大会開催のご案内を申し上げます。さて、あの凄まじい東日本大震災に見舞われた被災地で、被災者の見せた秩序ある礼節をわきまえた言動は、世界中の人々から絶賛を博しました。そして、国内は無数のこと、多く国々から多大な援助の手が差し伸べられました。しかしながら、未曾有の被害を受けた災害復興もままならず、今の日本の現状は憂えることばかりです。混迷の極みにある政治、弱体化する経済、道徳力低下の教育はまさに国家の危機という状況です。有史以来、数々の困難を乗り越え、今日の繁栄した日本を築き上げたのは、先人の英知と努力の賜物です。その力の根源は、長い歴史の中で培われた、大和心の美徳と言っても過言ではありません。世界貢献を目指すロータリアンにとっても、先人の遺徳に学び、国際的にも活躍できる和の心を備えた人材育成を各クラブで達成できれば、どれほど力になるか固く知りません。この度の地区大会は、かかる意味で、大会テーマと記念講演及び催事、祝宴に至るまで、日本の伝統文化に根ざした「和の心」を意識し企画致しました。錦織の佐久高原で、和の心を盛り込んだ催しを、皆様どうぞ心ゆくまでお楽しみください。すようお願い申し上げます。



記念講演

◆ 10月14日 14:00~15:30

● 演題  
「日本はなぜ世界でいちばん人気があるか」



慶応大学講師  
**竹田 恒泰氏**

作家・慶應義塾大学講師一般財団法人竹田研究会財団理事長 竹田恒泰(昭和30年(1955年)、田原県・竹田家に生まれる。明治天皇の玄孫にあたる。慶応義塾大学法学部法律学科 卒業。専門は、憲法学・史学。作家であり、また慶応義塾大学法学研究科講師(憲法学)として、「特殊憲法学(天皇と憲法)」を教えている。また、未来を担う若者に真実の日本を教える「竹田研究会」という会員制の勉強会を展開している。会員数は、日本全国で4000人以上。(24年現在)

【著書】  
平成18年(2006年)「語られなかった皇族たちの真実」(小学館)で第15回山本七平賞を受賞。  
平成21年(2009年)に、論文「天皇は本当に主権者から象徴に転落したのか?」で、第2回「真の近現代史観」歴史論文・最優秀論文賞を受賞。  
その他の著書として「旧皇族が語る日本の歴史」(PHP新書)、「皇族へのフォクナギン」(扶桑社)、「皇統保守」(PHP研究所)、「憲法になった天皇」(小学館)、「エコマシン-環境の教科書」(ベストセラー)、「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」(PHP新書)「原案は日本にふさわしくないのが小学館」他

記念催し

◆ 10月13日 晩餐会にて

● 出演  
獅子舞・浦安の舞



獅子舞



浦安の舞

瀬戸の獅子舞は、「家内安全・五穀豊穡」を祈り地区内全戸をお囃子に合わせて舞い歩く正月行事です。起源は江戸時代中期で、お伊勢参りで賑わう安曇の大神楽流れをくむものと言われています。毎年欠かすことなく舞い続け、悪魔払いとしても縁起が良く、様々なイベントでも舞っています。

古く日本の国名は浦安の国と呼ばれていました。浦安とは心の安からい意味で、歳上が笑し平和であったことによります。浦安の舞は平和を祈る今の現れです。昭和15年11月10日、午前7時に全国の神社で世界平和の祈りを込めて一斉に行われたのが始まりで、以来全国で盛んに行われています。

◆ 10月14日 11:35~12:00

● 出演  
野沢小学校合唱



わたしたち野沢小学校合唱部は、三年生から六年生までの四十三人で活動しています。毎年、高い目標をもって、コンクールに出場しながら、皆さんに感動していただける歌をおうと日々の練習に励んでいます。今回も歌声が皆さんの心に届くと嬉しいです。

プログラム

◆ 10月13日

- 11:00 受付開始(友愛の広場会場)
- 12:00 昼食
- 13:00 諮問委員会
- 14:10 会長・幹事会
- 15:10 本会議
- 17:00 RI会長代理ご夫妻 歓迎晩餐会

◆ 10月14日

- 8:30 登録開始
- 9:30 第一回本会議
- 11:35 コンサート  
野沢小学校合唱
- 12:00 昼食
- 12:40 新世代アワー
- 14:00 記念講演・竹田恒泰氏  
「日本はなぜ世界でいちばん人気があるか」
- 15:40 第二回本会議
- 16:20 閉会点鐘

エクスカージョン

◆ 10月13日

- 10:30 受付開始
- 11:00 出発  
～蓼科高原～女神湖  
～バラクライングリッシュガーデン  
帰着



自然と美



2012-2013 年度 RI テーマ  
奉仕を通じて  
平和を

